

## 29年度施政方針(概要)をお知らせします



市議会第1回定例会初日で「29年度施政方針」を発表する並木市長

3月2日(27日の会期で行われている市議会29年第1回定例会の初日、並木市長は29年度に臨む施政方針を明らかにし、市民の皆さんならびに市議会の協力を求めました。今号では、そのあらましをお知らせします。なお、29年度施政方針の全文は、市ホームページからご覧いただけます。詳しくは企画調整課 ☎470・7702へ。

### はじめに

市長に就任してから、早くも任期最後の年となりました。私は市長として、将来にわたって持続できる市政、安定した市政に向けて、「未来への責任」を根底に持ち、「現場主義」の基本姿勢で、「夢と希望の持てる元気なまち」を目指してきました。



29年度は、健全な財政運営と持続的成長の好循環が図られるように、力強く着実に事業を展開し、確固たるものにしていきたいと考えています。まさに、好循環に向けて活動する年です。私自身、初心を忘れずに、現在居住されている皆さまのみならず、未来の市民の皆さまにも責任を果たせるよう、さまざまな市政の課題の解決に向けて、チャレンジしていきます。

### 財政健全化に向けた取り組み

将来にわたって持続可能な市政運営を行うため、不断の行財政改革を進めながらも、地域の活性化を図り、まちの魅力を高めていくための取り組みを明らかにした「財政健全経営計画(実行プラン)」の推進に当たり、社会情勢の変化や行政ニーズを的確に捉え、民間活力も活用しながら、身の丈に合った財政運営に努めるとともに、中・長期的視点を持って改革、改善に努め、健全で持続可能な行財政運営を推し進めていきます。

### 上の原地区のまちづくり

新たなアクセス道路など、インフラ整備については、地区内の基盤整備の整備主体である都市再生機構と連携し、引き続き計画的に事業を実施します。また、上の原地区への新たな屋外運動施設については、調査・設計を行います。

### まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

地域の特性と実情に合わせたまちの魅力と価値を高めていく取り組みについて、実効性のある施策の推進に努めます。

### 産・官・学の連携

「産」とは、市内にあるセブン・イレブンとイトーヨーカ堂との三者による地域活性化包括連携協定を締結し、「学」とは、亜細亜大学と包括的協力に関する協定を締結しました。

### 行財政改革の徹底

「夢と希望の持てる元気なまち東久留米の実現」に向けて、良きパートナーシップを築き、それぞれの強みや特性を掛け合わせながら、今後さらに連携を深めていきます。

### 公共施設マネジメントの推進

市の公共施設全体のマネジメント方針として「公共施設等総合管理計画(公共建築物などの適正な施設保全を進めるため、「施設整備プログラム」)を取りまとめました。将来にわたって適正な行政サービスが行えるよう、公共施設マネジメントを着実に推進していきます。

### 街灯のLED化

市が管理する防犯灯や道路照明のLED化は実施しましたが、今後は自治会などが所有する街灯の移管についても調整を進め、順次LED化を図ります。また、公園灯維持管理業務についてもLED化を図ります。

### 今後の図書館の運営方法

教育委員会において議論が

### 旧大道幼稚園跡を活用した新児童館の開館

新児童館の新築工事を進めるとともに、市民ニーズに効果的・効率的に対応するための管理運営について指定管理者を公募し、事業者を選定していきます。その運営に当たっては、産・官・学の包括連携による子どもたちの育成といった視点から、連携協定を締結した事業者や大学に協力・連携を働き掛けていきます。

### 健康増進・サポート事業 など

ICT(情報通信技術)を活用し、健康づくりの取り組みに応じたポイントを付与する制度を昨年4月から導入しています。さらに利用者が増

### 民間活力導入による防犯カメラの設置

29年度は、東部地域を中心に小学校5校の通学路に防犯カメラを設置する予算措置するとともに、民間事業者との協定の締結に向けた調整も進め、財政負担の抑制に努めます。

### 今後の中央児童館の運営方法

31年1月から指定管理者制度を導入していくことを目指します。施設改修を行う必要があり、これらを踏まえた調整を進めていきます。

### マイナンバーを活用したコンビニ交付

マイナンバー(個人番号)カードを活用し、コンビニエンスストアにおいて、住民票その他各種証明書が取得できる環境づくりは、30年2月からの実施に向けて取り組みます。

### 市民と行政によるまちづくり

第5次長期総合計画の策定に当たり、計画的な行政運営

### 地域のつながり

市の協働のまちづくりの指針である「協働の指針」については、これまでの取り組みを検証し、結果を取りまとめたいです。検証結果を踏まえ、協働の在り方を整理し、地域の課題解決などに向けた取り組みを行えるよう進めていきます。

### 地域のつながり

市の協働のまちづくりの指針である「協働の指針」については、これまでの取り組みを検証し、結果を取りまとめたいです。検証結果を踏まえ、協働の在り方を整理し、地域の課題解決などに向けた取り組みを行えるよう進めていきます。

### 東久留米市民の日

市民活動団体などの方に東久留米音頭を踊っていただく事業では、多くの方のご参加をいただき、地域への関心度の高まりや市民相互の連帯感の創出に寄与できたと考えています。また、市民みんなのまつり当日に実施したアンケート調査の結果から、地域への関心を高め、地域のつながりを感じる第一歩として、有用だったと考えています。今後は全市民的な機運を高めたが、地域のつながりの輪を広

### 地域経済の活性化

市民みんなのまつりは、地域を活性化する機能を持ち、さまざまな交流と触れ合いを生み出し、まちのにぎわいづくりや魅力の発信につながるイベントです。29年度の市民みんなのまつりは、より一層安全性を高めた上でにぎわいあふれるイベントへの見直しを図りながら、一人ひとりのつながりが深められる場となるよう、取り組んでいきます。(2面に続く)

### にぎわいづくり

市民みんなのまつりは、地域を活性化する機能を持ち、さまざまな交流と触れ合いを生み出し、まちのにぎわいづくりや魅力の発信につながるイベントです。29年度の市民みんなのまつりは、より一層安全性を高めた上でにぎわいあふれるイベントへの見直しを図りながら、一人ひとりのつながりが深められる場となるよう、取り組んでいきます。(2面に続く)



市民みんなのまつり農業祭・商工祭での「ひがしくるめのき・ず・な手と手をつないでみんなで東久留米音頭」の様子

### 《今号の主な内容》

- ・市政情報コーナーが市役所1階へ移転します 2面
- ・4月から介護保険の新しい総合事業が始まります 3面
- ・小学校へ入学するおまの保護者へマルイ医療証を送付します 4面
- ・狂犬病予防集合注射のお知らせ 8面